



このページでは東日本大震災に対する芽室町の対応や動き、芽室町の災害や防災に対する取り組みなどをお知らせします。

震災・災害・防災に関するお問い合わせ、ご意見ご要望がありましたらお寄せ願います。

☎総務課地域安全係 ☎62-9720 ✉j-koutsu@memuro.net

芽室町災害に強いまちづくり計画



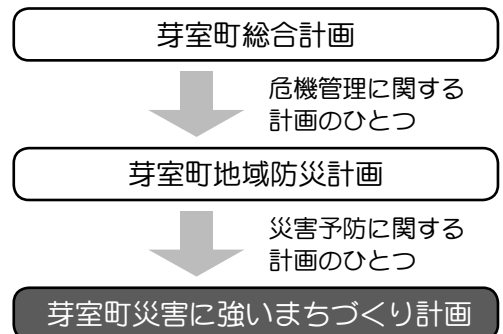
町は災害の未然防止と、災害発生時の迅速、的確な対応に向けた備えを進めるために、災害予防に関する行政の具体的な計画として「芽室町災害に強いまちづくり計画」を11月に策定しました。

芽室町における防災計画の最も基本となる「芽室町地域防災計画」の中の、災害予防に関する部分の行政の具体的な計画となります。

町民の皆さんに直接関わる部分は、防災知識の普及啓発として地域防災計画の周知や避難誘導サインの検討などがあります。また自主防災組織の育成強化を目的に、組織設立の促進や防災訓練・研修などを充実し、組織の強化に努めていきます。

町は今後、この計画に基づき、一歩ずつ「災害に強いまちづくり」を進めていきます。

なお、「芽室町災害に強いまちづくり計画」の冊子は担当課に設置しているほか、町ホームページに掲載していますのでご覧ください。



避難誘導サイン

避難勧告と防災訓練での課題と改善策



自主防災組織の装備品



消防署の広報車

昨年3月の東日本大震災、9月には芽室町では39年ぶりとなる避難勧告を出し、その後避難訓練を実施し、例年になく防災に対する関心が高まった年でありました。

町としても、この防災の関心の高さは町民の安心と安全を災害から守るという観点から、継続的に防災情報をお知らせしてきました。

町は、避難勧告と防災訓練で皆さんからいただいたご意見やご要望、課題、反省点などを、ひとつひとつ確認し、改善策をまとめました。下記のとおりご意見の多かったものについて、改善策の一部をお知らせします。

■避難勧告、防災訓練での反省とその改善策

- ・住民への避難勧告の周知が不十分
 - お知らせする手順を作成します
- ・避難場所などの周知が不十分
 - 広報誌などで周知します
- ・広報車、広報機器が不足している
 - 災害時の広報機能を強化します
- ・避難時の避難所、住民への情報不足
 - 情報を発信する手段を整備します(メールなどの活用)
- ・避難所で、職員が住民かわからない
 - 職員を識別できるようにする(ヘルメット、ベスト、腕章など)